

Information 05

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集

市と農業委員会は、7月から活動できる「農業委員」と「農地利用最適化推進委員」を募集します。
●農業委員
【役割】農地売買・貸借による権利移動の決定、農地転用許可の審議や会議などへの出席
【対象者】農業の識見を持ち、農業委員会の所掌する事項などについて、適切に職務を遂行できる人
【定数】24人
【任期】令和5年7月24日(月)～令和8年7月23日(木)
●農地利用最適化推進委員
【役割】農地所有者などへの農地集積・集約化、遊休農地発生防止の働きかけや農地パトロール、会議への出席など
【対象者】農地などの利用最適化推進に識見を持ち、担当区

域内で現場活動ができる人
【定数】30人
【任期】委嘱日(令和8年7月23日(木))
●共通事項
【申込方法】推薦(団体または農業者など3人以上の連名による推薦)または本人の応募。規定様式と必要書類を添えて応募してください
【募集期間】1月24日(火)～2月22日(水)
【報酬】月額4万6千円
【申し込み・問い合わせ】農業委員会事務局(農政総務係)
☎0220(34)2317

Information 06

牛やニワトリなどの飼養状況を調査します

口蹄疫、豚熱、鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の発生予防まん延防止のため、家畜または家さんを飼っている人は、飼養衛生管理状況などの報告が必要です。
※昨年度報告した人には、郵送などにより別途連絡します
※報告書の提出がない場合や不適切に飼養管理されている場合は、家畜保健衛生所の指導の対象になります
【対象者】次の家畜または家畜を1頭(羽)でも飼っている人(ペットとして飼っている人も対象です)
▼家畜
●牛、豚、馬、綿羊、ヤギ
▼家畜
●ニワトリ、アヒル、ウズラ、キジ、ホロホロチヨウ、シチメンチヨウ、ダチヨウ
【報告期限】2月17日(金)
【問い合わせ】産業経済部農政課(畜産振興係)
☎0220(34)2713



▼県東部家畜保健衛生所(防疫班)
☎0220(22)2395

Information 07

子宮頸がん・風しん予防接種について

●子宮頸がん予防接種
子宮頸がん予防ワクチンは、子宮頸がんの主な原因とされるヒトパピローマウイルス(HPV)の感染を予防するワクチンです。2価ワクチンと4価ワクチンの2種類が定期接種の対象となっていますが、令和5年4月から新たに9価ワクチンも定期接種の対象になります。小学6年から高校1年相当までの女性などの定期接種の対象で未接種の人は、接種について検討ください。
●風しん(第5期)抗体検査・予防接種のクーポン券延長
昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象とした風しんの抗体検査・予防接種について、未受検者・未接種者の人に令和4年4月にクーポン券を発送しています。クーポン券の有効期限を令和6年3月まで延長します。なお、お手持ちのクーポン券はそのまま利用できます。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)
☎0220(58)2116



病院事業だより

⑬市立病院における栄養管理室の役割

～市民の皆さんと未来の病院事業と一緒に考えるため、登米市病院事業についてシリーズで紹介～

■市立3病院における栄養管理室の役割

病院における栄養管理室の役割は、患者の栄養状態を確認し、改善が必要なのか、今より低下しないようにするためにはどうすれば良いかを考え、水分や必要栄養素などのバランスを調整し、治療の基礎となる食事や濃厚流動食の提供をしています。

令和3年度には、腕や足、体幹などの部位別に、体脂肪量や筋肉量、水分量などを測ることができる「体組成計」を登米市民病院に導入。測定を希望する患者や測定が必要とされた患者を測定し、その結果をもとに栄養相談を行っています。退院後の自宅での食事でも大切なことから、外来で通院する患者の栄養相談にも応じています。

また、かんだり飲み込んだりすることが難しい患者には、食事のやわらかさや形態を調整した「嚥下調整食」の提供をしています。施設や他医療機関へ転院する人には、栄養情報提供書を作成し、情報共有によりスムーズな転院などにつなげる、地域包括ケア体制強化に取り組んでいます。

Interview

適切な栄養管理を

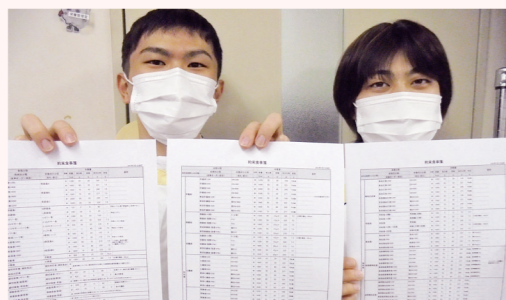


市民病院栄養管理室 芳賀 なおみ 管理栄養士長

病院の管理栄養士は、「栄養は治療の根幹」の考えのもと、個人の状態に配慮した栄養管理を行っています。

日々、どんな患者が入院してもすぐに対応できるように、毎食60種類以上の献立を準備し、医師の指示のもと食事を提供しています。食欲低下やアレルギーなどがある場合は、相談しながら食事を提供しています。
自宅療養中、食事が食べられなくなってきたり、体重が減ってきたかなと感じた場合は、外来での食事相談も行っていきますので、気軽にお声掛けください。

栄養管理室の紹介



想定する入院患者に合わせ、60種類以上の献立を作成



毎日行う厨房ミーティング



栄養改善が必要な患者との面談による栄養相談



ベッドに寝た状態で、体組成の測定が可能

【問い合わせ】登米市民病院管理課 ☎0220(22)5511